

ISO/TS 21569-4:2016

Horizontal methods for molecular biomarker analysis – Methods of analysis – for the detection of genetically modified organisms and derived products – Part 4 : Real-time PCR based screening methods for the detection of the P-nos and P-nos-npt II DNA sequences

分子生物指標分析の横断的手法 – 遺伝子組換え体及び由来製品の検出のための分析法 – 第4部：P-nos及びP-nos-npt II DNA配列検出のためのスクリーニング法に基づくリアルタイムPCR

1. 規格の概要

ISO21569:2005「食品－遺伝子組換え体及び由来製品の検出のための分析法－核酸に基づく定性法」の要求事項に則した分析法として提案されたもので、*Agrobacterium tumefaciens* 由来のノパリンシンターゼ遺伝子のプロモーター領域（P-nos）のDNA配列を検出する手法及び *Escherichia coli* K12 の Tn5 トランスポゾンから P-nos とネオマイシンーホスホトランスフェラーゼ（npt II）間のDNA転移配列を検出する手法が収録されている。

2. 発行状況等

2015年10月に新業務項目提案が承認され、2016年11月に初版が発行された。

3. 規格の構成（仮訳）

まえがき

- 1 適用範囲
- 2 引用規格
- 3 用語及び定義
- 4 原則
- 5 試薬及び原料
 - 5.1 一般
 - 5.2 PCR試薬
- 6 器具
- 7 手順
 - 7.1 試験サンプルの準備
 - 7.2 DNA抽出の準備
 - 7.3 PCRセットアップ
 - 7.4 温度－時間プログラム
- 8 許容／棄却の基準

8.1 一般

8.2 同定

9 妥当性確認の状態及びパフォーマンス基準

9.1 一般

9.2 方法の頑強性

9.3 共同実験

9.4 感受性

9.5 特異性

10 試験報告

参考文献